

## メキシコ研修レポート Marzo de 2018

鈴木 萌



早くも 3 月がやってきました。3 月に入ると、一気に気温が上がって暖かくなり、日中は強い日差しが降り注いでいます。さて、今回のレポートではメキシコで季節の変わり目を告げる花だとされている Jacaranda(ハカランダ)についてと、毎年、3 月の終わりから 4 月の初め頃に祝われる Semana Santa(セマナ・サンタ)と呼ばれるイースターのお祭りについて紹介したいと思います。

### Jacaranda ハカランダ

ハカランダは中南米や熱帯地域に生息する植物です。(日本でも一部の植物園で 6 月～7 月頃に開花している様子を見ることができるそうです。)メキシコでは 3 月に入るとハカランダの薄紫色の花が咲き始め、春の訪れを知らせてくれます。街路樹として至る所に植えられており、3 月の中ごろを過ぎると、町中がハカランダの紫色の花で彩られます。また、雨や風で花が散ってしまった後、道一面が紫色の花びらで埋め尽くされる様子も目を見張る美しさです。そんなハカランダですが、春の訪れとともに花が咲き、満開になるとあっという間に散っていく様子が日本の桜を思い起こさせることから、日系人の中では「メキシコ桜」と呼ばれて親しまれているようです。



3 月に入るとハカランダの他にも鮮やかな色をした様々な花が咲き始め、街は一気に華やいだ雰囲気になります。

## **Semana Santa セマナ・サンタ**

キリストの復活祭(イースター)に先立つ 1 週間をセマナ・サンタといい、キリスト教圏において重要な伝統・宗教行事の 1 つだとされています。国民の 9 割をカトリック教徒が占めるなど、敬虔なカトリック国としても知られるメキシコでは各地で様々なイベントが開かれ、学校や仕事も休みになります。



飲酒を控えたり、早朝から教会に通ったりする敬虔なメキシコ人も少なくないようですが、

その一方で、最近では特に都会では盛大には祝われることが少なくなり、単なる休暇の時期、という認識にもなりつつあるようです。

セマナ・サンタ中に、近所の教会に立ち寄ったところ、ミサが開かれていました。教会には入りきれないほどのメキシコ人が詰めかけており、日頃感じる事のない‘カトリック教国’としてのメキシコの姿を目にすることができました。